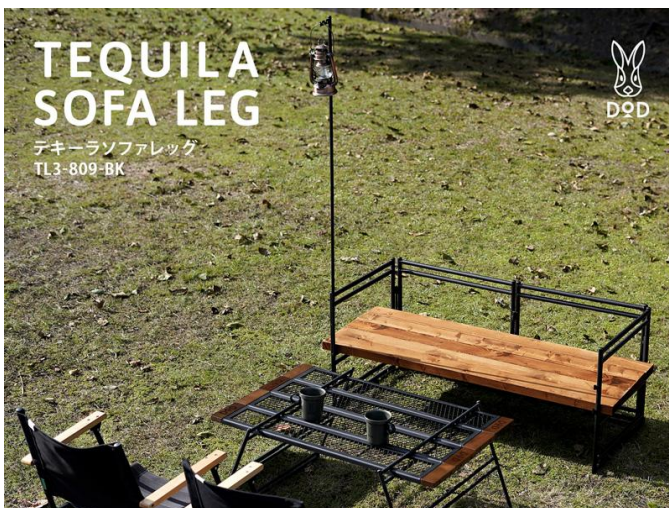


プレスリリース

家でもソトでもグランピング気分。
木材やクッションと組み合わせて世界に一つだけのソファが作れる「テキーラソファレッグ」発売。

弊社アウトドア用品ブランド「[DOD\(ディーオーディー\)](#)」は、2021年5月、市販の2×4(ツーバイフォー)木材を差し込むことでソファフレームが完成するレッグセット「**テキーラソファレッグ**」を発売しました。
木材を塗装やペイントでカスタムしたり、お気に入りのクッションと組み合わせることで、世界に一つだけのソファを作ることが可能です。



製品ページ: https://www.dod.camp/product/tl3_809_bk/

<おうちキャンプにもオススメ>

鉄×木の無骨さが人気の「テキーラシリーズ」の最新作。

当シリーズはアウトドアはもちろんインテリアとの相性も良く、キャンプやおうちキャンプの雰囲気をごくと高めてくれます。

今回、ソファと合わせて使えるロゴ入りの **クッションカバー** も同時に発売。ソファの座り心地向上やスタイリングに活躍します。

また、家でのキャンプギアの展開が難しいご家庭でも、 普段の生活にDODアイテムを取り入れることでキャンプ気分を楽しんでもらえればと考えております。

クッションカバー: https://www.dod.camp/product/cc1_837_gy/

■企画者のヒトコト■

キャンプで使えばグランピング風の雰囲気になり、家で使っても違和感のない高級感があります。

■広報ツジのヒトコト■

木材の塗装や、組み合わせるクッションやラグによってがらりと雰囲気が変わるアイテムです。キャンプでの使用だけでなく、そういったスタイリングを考えるシーンも楽しんでいただければと思います。

※アウトドアでの一時的な利用を想定して作られているため、お家利用の際は床への負担などに十分ご注意ください。

■製品特長■

1. 2×4木材を入れてソファフレームに

ホームセンターなどで販売されている2×4(ツーバイフォー)木材を5枚差し込むことで3人が座ることのできるソファフレームになります。



2. インドアでも違和感のない雰囲気

スチール製のレッグと木材を組み合わせることで、アウトドアでも家でも使用できる、クールな雰囲気になります。



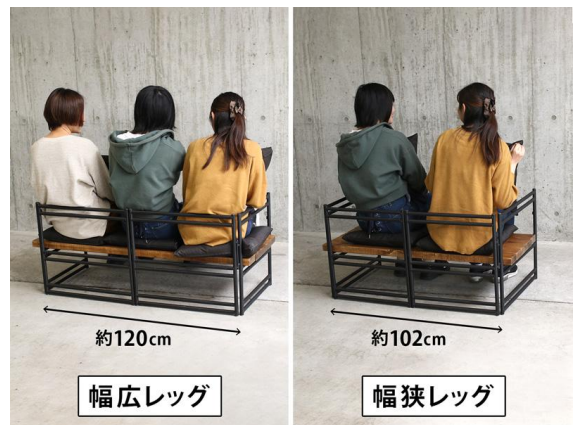
3. ランタンスタンド

レッグ接続用のバーを付属のランタンバーに変えることでランタンスタンドになります。食事や読書の際に便利です。



4. 2種類の幅、3種類の高さで使用可能

レッグには2種類の幅があり、幅が広いレッグを背面にすれば3人サイズ、狭いレッグを背面にすれば2人サイズとなります。また、木材を置く位置によって座面高を3段階に調整できます。



5. テーブルレッグとしても使用可能

レッグのスリットにテキーラプレート Mやワンバイ木材を差し込んでハの字に傾けることで、テーブルとしても使用できます。



6. テント室内でのギアの整理棚として

椅子として使わないときは、テント室内でのギアの整理棚として役に立ちます。



■スペック■

【ブランド名】 DOD(ディーオーディー)

【製品名】 テキーラソファレグ

【型番・カラー】 TL3-809-BK・ブラック

【サイズ】 3人掛け: (約)W120×D51.5×H53cm 、2人掛け: (約)W102×D60×H53cm

【重量】 (約)9.1kg

【静止耐荷重】 210kg

【材質】 スチール

【セット内容】 レグ(幅狭)×2、レグ(幅広)×2、接続用バー×2、T型パーツ×2、ランタンフック

【参考価格(税込)】 16,500円

※映画・TV プログラム・誌面づくりの撮影用小道具として、

またイベントでの使用等、製品の貸出し、プレゼント企画につきましてもお気軽にお声掛けください。

※必要な画像は製品ページよりご利用ください。

紙面掲載等で高画質画像が必要な場合は別途ご連絡ください。

なお、掲載いただける前に一度ご連絡いただくようお願いいたします。

その他質問等お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせはこちら■

DOD担当 棚村(たなむら)、辻(つじ)

[Tel] 050-5306-1902(広報直通)

[住所] 大阪府東大阪市川俣1丁目14番33号

[E-Mail] pr@be-s.co.jp

[お問い合わせフォーム] [こちら](#)

※送付が不要な場合は、誠にお手数ではございますが、
上記アドレスまで「送付不要」の旨、ご返信お願いいたします。

DODブランドコンセプト

Stay crazy !

DODはクレイジーなアウトドアブランド。

子供みたいに圧倒的な遊び心を持ち続けることで、良い意味でクレイジーな大人を増やすことをミッションとしています。

